

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育実習	保育実習Ⅳ	亀井聡	2年次	秋

授業のキーワード	児童福祉施設 事前指導 事後指導
授業の概要・目的	保育実習Ⅱで学んだことをもとに、児童福祉施設での2回目の実習を行なう。 責任実習等を通して保育士としての資質・能力・保育技術の向上を目指すものとする。 保育実習ⅠとⅡを双方履修した学生のみ受講できます。
履修のアドバイス・ 前提科目等	実習という授業の性格上、事前授業の出席が満たない場合は、実習に参加できないこともあります。 やむを得ず欠席する場合は、必ず担当に連絡を取ること。(事前ガイダンスも含む)

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	(事前指導)	・指導計画の作成の仕方 ・児童(利用者)理解の方法 ・実習記録の書き方	第9講		
第2講	(実習)	・居住型・通所型児童福祉施設にて 10日間の実習(10月を予定)	第10講		
第3講	(事後指導)	・グループ別反省会 ・全体における反省会を実施し、 集団討議をする	第11講		
第4講			第12講		
第5講			第13講		
第6講			第14講		
第7講			第15講		
第8講			評価方法		各施設の評価を基本に、事前指導・事後指導の出席状況を、実習ノート等を総合的に評価する。施設評価が不可の場合は試験も不可となる。
備考 (関連する資格・試験等)		保育士としての自覚を持ち、責任実習を行なうことによって、さらなる自分自身の保育技術や保育観等を育てていきましょう。			
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
ミネルヴァ書房編集部「社会福祉小六法2009(平成21年度版)」ミネルバヴァ書房					